

いまこの時代に伝えたいこと!

# 杉原ビザで 助かった「命」!

講演会 / 映画上映会

とき 8月4日(金) 18:00 開場 18:30 開演  
ところ ファミリーセンター

主催: 八百津町役場 タウンプロモーション室  
入場無料 [定員 500 名]

19:50~ ビザ原本を八百津町へ寄贈した

シルビア・スモーラーさん 講演会

18:30~ 俳優 梶岡潤一氏制作

ドキュメンタリー 短編映画 上映会

## 「杉原千畝を繋いだ命の物語

ユダヤ人と日本人・過去と未来

同時開催 梶岡潤一氏 講演会

映画で平和を考える

映画鑑賞と梶岡監督のトークを通じて、過去を知るとともに未来へ繋がる平和と友好について考えてみませんか?

19:25~ ドキュメンタリー映画「杉原千畝を繋いだ命の物語」の主人公

フリーライター 北出 明氏 講演会

## 「シルビア・スモーラーさんとの出会い」

知られざる歴史秘話を追いつける、フリーライター北出明氏の講演で、激動の時代を生き抜いた人々の心に触れてみませんか。

## 19:50~ ビザ原本を八百津町へ寄贈したシルビア・スモラーさんの講演会

### シルビア・スモラー医学博士 (Dr. Sylvia W. Smoller)

アルベルト・アインシュタイン医科大学名誉教授

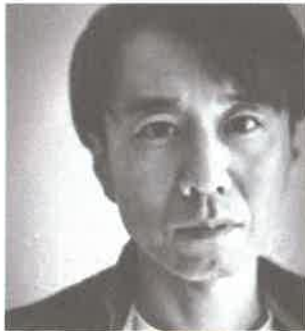
ドロシー&ウィリアム・マネアロフ社会医学財団名誉会長

280以上の統計学・研究方法に関する学術論文、書籍を執筆

女性及びヒスパニックの健康、心臓病に関する研究を主導

6歳の頃、杉原千畝氏により救われたホロコースト生存者であり、杉原氏に関する幅広い歴史的  
研究を行っている。また、杉原氏の逸話も含まれる第二次世界大戦前後の両親の人生を題材とし  
た歴史小説「Rachel and Aleks」の著者

八百津町にビザを寄贈した唯一の方。マンハッタン在住。



18:30~ 俳優 梶岡潤一氏制作

ドキュメンタリー 短編映画 上映会

「杉原千畝を繋いだ命の物語 ユダヤ人と日本人・過去と未来」

俳優 梶岡潤一氏 講演会 「映画で平和を考える」

梶岡潤一 (かじおか じゅんいち)

1970年、兵庫県生まれ、ロンドン在住。映画監督・俳優。

インパール作戦70年の追悼記念式典において、インド政府が招待上映した映画「インパール1944」にて監督デビュー。主演も務めたこの作品は、世界各国の映画祭にて多数受賞し、新聞メディアで紹介された。

2作目のドキュメンタリー映画「杉原千畝を繋いだ命の物語」も注目を集め、現在、3作目の「激石と私」も撮影中。国境を越えた心の架け橋となる映画作りをテーマに、偉大なる日本人の存在を伝え、「映画で平和を考える」講演活動も行なっている。

俳優としても、日本で活動後、中国に渡り、「鬼が来た!」「南京!南京!」などへの映画出演のほか、大河ドラマの主演で、普照や山縣有朋役等の歴史的人物を演じる。渡英後は、更に活動の舞台を広げ、ハリウッド映画「47 ローン」や「007/Spectre」などに日本人俳優として出演し、英国映画「Taking Stock」では、最優秀助演男優賞を受賞。初主演したスコットランド映画「Dark Highlands」の公開が待たれる。

19:25~ フリーライター 北出明氏 講演会

「シルビア・スモラーさんとの出会い」

北出明 (きたであきら)

1944年三重県上野市(現・伊賀市)生まれ。

1966年慶應義塾大学文学部仏文科卒、国際観光振興会(現・国際観光振興機構=JNTO)に就職。国内のほか、ジュネーブ、ダラス、ソウルの各在外事務所勤務。1998年JNTOコンベンション誘致部長。2004年JNTO退職後はフリーランス・ライターとして活動。

2012年に『命のビザ、遙かなる旅路～杉原千畝を除で支えた日本人たち～』(交通新聞社新書)を出版。同書に登場するユダヤ難民の女性の子孫が、2014年4月に関係者の協力により見つかった。その母親の写真の返還式が2014年11月に在ニューヨーク日本総領事公邸で行われ、テレビ・新聞等多くのメディアでも取り上げられた。シルビア・スモラー博士とは2010年9月の取材以来、現在まで親交を重ねている。さらに、2014年には同書の英語版「Visas of Life and the Epic Journey」(朝文社)が出版され、2015年3月、日本政府の推薦図書として1000冊、外国の主要図書館に寄贈されることが決定した。杉原ビザを得て生き延びたユダヤ難民のその後の行方をなおも追いつける一方、国内外で講演活動を展開中。本年7月6日、「わが国とユダヤ人社会との友好促進に寄与した」との理由により本年度の外務大臣表彰を受ける。

